令和5年度第5回理事会議事録

1. 日　時：令和5年12月7日（木）18：00-19：30
2. 出席者：奥沢悦子、吉田泰憲、逆井久美子、川口裕美、佐藤舞、高松みどり、津嶋里奈、

　　　　中村安孝、中村忠善、國分慎、四釜育与、田村栄子、鹿摩悟、齋藤浩治

1. 欠席者： 須藤安史、木村正彦、小山内誠、齋藤賢、吉岡治彦、石山雅大

定款第5章第32条及び諸規定により、議長に奥沢会長があたり、書記に高松理事が指名され、審議が行われた。審議は、オンラインで行われた。

【報告事項】

1. 学術部経過報告

吉田学術部長より以下の項目について報告・提案があった。

①各種研修会について

　　　前回理事会以降から今後予定されているものまで日臨技システムに登録されている研修会の報告があった。終了した研修会の中で参加登録がされていない研修会がいくつかある。登録をお願いしてほしい。

　　②令和5年度　青臨技精度管理調査

　　　12月1日（金）17：00で回答締切。病理細胞部門のアンケートに不備があり、こちらの回答のみ12月8日まで延長。順次各部門の解答速報をホームページに掲載予定。

　　　精度管理報告会は2月10日（土）予定とするが、オンデマンド等も検討し実施することとなった。

　　③青臨技会誌投稿既定の一部修正

　　　以下の修正案が提示され、修正案として後日報告されることとなった。

　　　1）執筆要項1.1文字目は全角、2文字以上は半角→すべて半角

　　　2）執筆要項3.専門用語以外は・・・→削除

　　　3）執筆要項4.別表を参照→別表がない

　　　4）論文投稿にあたって2.論文の形式→最新のものに差し替え

　　　5）論文投稿にあたって7.別表に従って→別表がない

　　　6）常用漢字、現代仮名遣い→具体例を削除し、参考資料を提示

　　　7）3桁カンマの有無→どちらかに統一

1. 公益部経過報告

木村公益部長が欠席のため奥沢会長より特になしとの報告があった。

1. 渉外部経過報告

須藤渉外部長が欠席のため奥沢会長より以下の報告があった。

①検査と健康展

　詳細は後日、須藤渉外部長より報告があるが、無事に終了した。

②災害協定と災害対策マニュアル

　　　災害対応に関してのWEB講習会が12月23日（土）14：00から開催される。青臨技からは木村副会長、須藤渉外部長、奥沢会長が参加予定だが、興味がある方は出席してほしい。来年度県と日臨技の協定、災害マニュアルの整備、災害時に使用する青臨技のGメール取得など整備を進めていきたい。

4.　事務局経過報告

　　逆井事務局長より以下の報告があった。

　　①現在の会員数

　　②ホームページ更新におけるメンテナンス案内

　　　現在のホームページを作成した会社よりメンテナンス案内が届いた。自分たちだけでは、更新や変更などすべてに対応できてはおらず、しばらくは活用し運用していきたいと思っている。今後検討して頂きたい。

　　③奨励賞について

　　　現在申し込みなし。締め切りが来年2月9日となっているため再度アナウンスを考えている。

　　④永年会員について

　　　現在6名の申し込みあり。日臨技からの引き落としの会費免除手続きを行った。制度の改定の必要性について今後検討したい。

　　⑤会費免除申請

　　　今年度該当する会員がいないか確認を行う。

　　⑥メディカルオンラインの提案

　　　無料で利用できる文献の検索・閲覧サービス。今後導入するかどうかを検討する。

　　⑦リーダー育成研修会

　　　現在10名の申し込みあり。理事の施設から最低1名は参加申し込みをしてほしい。

　　　開催地近隣の三八地区、上十三地区の参加を促していきたい。

　　⑧理事・部門長

　　　交代の場合は人選をしてください。

　　⑨会誌

　　　論文投稿で文章と図を別で提出してもどこに差し込むのかの指示があれば印刷会社で対応できることを確認。前回修正が非常に多かったことから、今年度は修正分も考慮した見積りを提示していただくこととしたとの報告があった。

5.　奥沢会長より報告

　　①北日本支部学会

　　　11月4，5日に福島県で開催。802名（会員713名、非会員6名、学生48名、賛助会員35名）の参加者。

　　②日本医学検査学会

　　　2026年（令和8年）年度、第75回日本医学検査学会の担当県が青森県に決定。日程は9月26、27日、25日にスキルアップセミナーが開催される。同時開催されるIFBLS（国際学会）は9月23～27日に開催。学会長に奥沢会長、実行委員長に吉田副会長、事務局を逆井事務局長、会計を佐藤理事が担当することとなった。

【議題】

1. 研修会案内の一部見直し

　　前回の理事会で「日臨技会員であれば青臨技で企画した支部及び県の研修会の参加費は無料」となったが、青臨技のみの会員（永年会員）やZoom申し込み時のなりすましが存在するため、研修会案内の表記に誤解が生じないように検討したいとの提案があった。表記は日臨技会員無料、非会員〇〇円と記載することとし、永年会員の方には申し込み時に青臨技で企画している研修会には参加できる旨、伝えることとなった。佐藤理事より支部の研修会に非会員の方が参加した場合の参加費はどのように対応したらいいのかと質問があった。会計は最終的に県で集約するため事務的な手続きはすべて支部単位で実施することとなった。

2. 県学会関連

　　逆井事務局長より、来年度の県学会で賛助会員用の企業展示を企画している。無料としていたが、テーブル数不足のため新たに部屋の確保が必要となり費用が発生する。そのため集金する形に変更しようと思っていると提案があった。集金自体に問題は無いが、集金するのであれば現地に人を集めなければならない。タイムスケジュールもタイトであるため展示ブースを回る十分な時間が確保できないかもしれないとの意見があり今回は無料で実施することとなった。また昨年同様学会時に部門長会議を開催することとなった。

【その他】

1.　タスク・シフト/シェア

齋藤監事より、11月26日（日）弘前大学保健学科で開催され参加者は59名。次回も会場は保健学科を使用させていただく予定。早川先生の予定を確認し、来年5、6月に開催したい。

2.　野球肘検診

　　齋藤監事より、11月25、26日に青森市で約400名、12月2、3日弘前市で約300名の検診を行った。今後の予定は12月10日十和田市、12月17日五所川原市で実施予定との報告があった。

3.　県学会

　　國分理事より、学会で使用する会場の使用時間開始が9時で予定していたが8時30分より使用できるように変更したと報告があった。

4.　日臨技会長選

　　奥沢会長より、立候補者は長澤さん、横地さんの2名。青臨技としては横地さんを応援するが、投票は公約を見るなどして各自で決めて投票してほしい。

上記の事項について理事に了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。

議長は以上をもって審議を終了したことを告げた。

会長 印

監事 印

 印